

## 平成 28 年度 聖神学園事業報告

平成 29 年 3 月 31 日

### 1 支援事業別利用状況

新体系移行 6 年目となる平成 28 年度は、生活介護 49 名（定員 60 名）、施設入所支 45 名（定員 50 名）、男女内訳は（男子 28 名 女子 17 名）でのスタートとなりました。短期入所事業は、利用者 20 名、延べ利用日数 1675 日です。利用者数は前年度と比較すると少ないですが、入所を目的とした長期間（ロングステイ）の利用が昨年並みの述べ利用日数となっています。また、日中一時支援事業については、利用日に関してはまだ少ないが、地域でのニーズが高いため今後増加が見込めると考えております。

また、施設入所については、今年度は入所に至らなかったが 3 月現在で短期入所利用を行っている女性 1 名が 4 月に入所予定となっている。

（表 1）

事業名	定員数	利用者数 (28.4.1)	利用者数 (29.3.31)
生活介護	60 名	49 名	50 名
施設入所支援	50 名	45 名	45 名
短期入所	宿泊 2 名 及び空床型	期間中利用者 20 名 (延べ利用日数 1675 日)	
日中一時支援 (契約市町)	坂戸市・日高市 越生町・鳩山町 毛呂山町	期間中利用者 3 名 ※○は、実際に利用のあった市町	

### 2 年齢別利用者数(施設入所支援) 平均年齢 47 歳 (H29、3.31 現在)

	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	合計
男子	1	3	16	4	4	28
女子	1	1	7	3	5	17

### 3 障害支援区分(施設入所支援) 障害支援区分 (生活介護) H29、3.31 現在)

	施設入所支援					生活介護				
	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	合計	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	合計
男子		1	6	21	28		1	7	24	32
女子			4	13	17			5	13	18

### 4 職員数 (H29、3.31 現在)

	施設長	嘱託医	サビ管	支援員	看護師	栄養士	調理員	事務員	合計
常勤	1 名		2 名 (内兼務 1 名)	24 名 (内兼務 1 名)	1 名	2 名	2 名	1 名	33 名 (内兼務 2 名)
非常勤		1 名		12 名			4 名	1 名	18 名

サビ管：サービス管理責任者

## 5 生活介護利用者への支援活動結果

学園は引き続き個別支援体制の充実を図りました。洗顔、歯磨き、着替え等はもちろん、掃除、洗濯など間接的な支援業務をおこなう職員を充実させ、気持ちよく施設生活を送ることが出来るよう努力してまいりました。また、健康面にも配慮し従来のうがい、手洗いに加え、食事前のアルコール消毒を行い衛生面の強化をおこなった結果、今年度もインフルエンザ等の感染性の疾患に一人もかかることなく終えることが出来ました。

作業日課～昨年同様にホチキス作業・鉄道模型内職・箱折作業を継続しつつ、新たに以前に行っていた内職も再開し、毎日の作業量は増加しています。またも、工賃を支給する事により利用者の方の意識が高まり安定した日中活動が行われています。また、休憩時間や作業の合間を利用して簡単な運動も取り入れて体調管理も考えながら取り組んでいます。

余暇日課～作業量の増加により余暇支援の時間が若干減少しましたが、そのかわり内容を全体的で行う事だけではなく、個人の趣味などを取り入れ個々の余暇支援に力を入れていきました。また近年、体力の低下が顕著に現れている事があるため週末には距離別の歩行訓練を積極的に取り入れました。それによりほぼ全員の利用者が参加しています。また、施設内の装飾等についても、折り紙等を使用し作成する女性利用者の参加が多く見られました。

地域との連携～前年度に鳩山町との災害時における二次避難所（福祉避難所）の開設等に関する協定の締結。また本年度は、西入間消防組合が「地域ささえあい自動体外式除細動器貸出協力事業者制度」の運用を開始したのに伴い「地域ささえあいAED協定」の締結を行いました。これにより一層地域との緊急時に対する連携を密にしていきたいと思えます。

## 6 年間行事

月	行 事	月	行 事
4月	お花見外出	通年	誕生会
5月	野外パーティー		避難訓練(年2回消防署立ち会い)
6月	日帰り外出		昼食バイキング
7月	バイキング		
8月	夏祭り		
9月	野外パーティー	年2回	交通安全教室
10月	秋の旅行		地域活動、施設交流会
11月	バイキング		
12月	クリスマス会		
1月	新年会		
2月	節分		
3月	ひな祭り		